4.8.2 動力伝達装置	(1)　流体継手	①　作動させて異音の有無を調べる。	①　異音がないこと。
		②　ケース内の油量及び油の汚れの有無を調べる。	②　油量が適正で、かつ、著しい汚れがないこと。
		③　油漏れの有無を調べる。	③　油漏れがないこと。
	(2)　Ｖプーリー	①　亀裂、損傷及び変形の有無を調べる。	①　亀裂、損傷及び著しい変形がないこと。
		②　取付けボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。	②　緩み及び脱落がないこと。
	(3)　Ｖベルト（ポンプ駆動用、ウインチ駆動用に限る。）	①　緩みを調べる。	①　張り具合が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
		②　損傷及び摩耗の有無を調べる。	②　著しい損傷及び摩耗がないこと。
4.8.3 走行装置 4.8.4 制動装置	下部走行体（クローラ式のものに限る。）	別表第１の「1.4　下部走行体（クローラ式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
4.8.5 作業装置	(1)　ウインチ	①　作動させて異常振動、異音及び異常発熱の有無を調べる。	①　異常振動、異音及び異常発熱がないこと。
		②　ブレーキ及びクラッチの作動の適否を調べる。	②　正常に作動すること。
		③　ドラムの亀裂、変形及び摩耗の有無を調べる。	③　亀裂、著しい変形及び摩耗がないこと。
		④　バンドの亀裂及び変形並びにライニングの摩耗の有無を調べる。	④　亀裂及び変形並びにライニングの著しい摩耗がないこと。
	(2)　ウインチ減速機	①　作動させて異音の有無を調べる。	①　異音がないこと。
		②　チェーンの損傷及び摩耗の有無並びに伸びを調べる。	②　損傷及び著しい摩耗がなく、かつ、伸びが当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
		③　スプロケットの損傷及び摩耗の有無を調べる。	③　損傷及び著しい摩耗がないこと。
		④　ケース内の油量及び油の汚れの有無を調べる。	④　油量が適正で、かつ、著しい汚れがないこと。
		⑤　ケースからの油漏れの有無を調べる。	⑤　油漏れがないこと。

(3)　ウインチ操作装置	a　マスターシリンダー	別表第１の「1.3　上部旋回体」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	b　パワーシリンダー	別表第１の「1.5　下部走行体（トラック式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	c　ロッド、リンク及びケーブル類	別表第１の「1.3　上部旋回体」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	d　ホース及びパイプ	①　圧力をかけ、油漏れの有無を調べる。	①　油漏れがないこと。
		②　ひび割れその他損傷及び劣化の有無を調べる。	②　著しいひび割れその他損傷及び劣化がないこと。
		③　ホースクランプ、パイプ支持部の取付けボルト及びナットの緩み及び脱落並びにホース及びパイプと車体との干渉の有無を調べる。	③　緩み及び脱落がなく、かつ、干渉がないこと。
(4)　ブーム	a　ブーム	①　亀裂、変形及び摩耗の有無を調べる。	①　亀裂、著しい変形及び摩耗がないこと。
		②　取付けピン及び固定ピンの摩耗量を調べる。	②　摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
		③　シーブの溝部及びフランジ部の摩耗の有無を調べる。	③　著しい摩耗がないこと。
		④　シーブのピン及び軸受の摩耗の有無を調べる。	④　著しい摩耗がないこと。
		⑤　はしご、手すり及び踊り場の損傷及び変形の有無を調べる。	⑤　損傷及び変形がないこと。
		⑥　ブームステーの変形及び摩耗の有無を調べる。	⑥　著しい変形及び摩耗がないこと。
	b　キャリッジ	①　損傷及び摩耗の有無を調べる。	①　損傷及び著しい摩耗がないこと。
		②　ストッパーの作動の適否を調べる。	②　正常に作動すること。
		③　緩衝機の平ばねのへたりの有無を調べる。	③　へたりがないこと。